

このたびは、スーパーキーレス(KES-05)をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用になる前に、本書を必ずお読み頂き、正しくご使用ください。お読みになった後も、本書は必要になったとき、すぐに利用出来るように大切に保管してください。

☆本品を譲渡される場合や別のお車に取り付け直す場合も、本書を必ず本品に付帯させ、お使いになる方がいつでも見られるようにしてください。

お取り付け等、技術的なお問合せ先  
**株式会社ミツバサンコーワ**  
 カスタマーサポートセンター  
 〒379-2312群馬県みどり市笠懸町久宮289-3  
**☎0277-30-5802**  
 (土日・祝祭日・弊社指定休日の受付はお休みとさせていただきます)

### 1. 安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

<b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う可能性が想定される事を意味します。また、法律に違反することを意味します。
<b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される事を意味します。また、本品を損傷、故障させる恐れがあることを意味します。

ここには、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●走行中はリモコン操作をおこなわないでください。ロック解除でドアが開いたり、ハザードアンサーバック機能(オプション)でハザードが点滅し事故の原因となります。</li> <li>●お子様にはリモコンを預けないでください。閉じ込み等、事故の原因となります。</li> <li>●リモコンの電池交換の際、交換した電池は幼児の手の届かないところにおいて早めに処分してください。万一飲み込んでしまった場合には、すぐに医師に相談してください。</li> <li>●本体のコネクター部にドライバー等の金属を接触させたり、異物を入れたりしないでください。内部でショートし発火する恐れがあります。</li> </ul>
<b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンは高温になる場所には放置しないでください。変形・変色や故障の原因となります。</li> <li>●本品に水がかからないようにしてください。特にリモコンは衣類のポケット等に入れたまま洗濯しないように十分注意してください。故障の原因となります。</li> <li>●リモコンは落としたり、硬い物にぶつけないでください。故障の原因となります。</li> <li>●本品の分解・塗装・改造はおこなわないでください。故障の原因となります。</li> <li>●心臓ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、必ず、医師や医療機器製造者などへ相談してからご使用ください。また、医療機器への影響を防止するため病院内では、必ずオートモードを解除してください。</li> </ul>

### 2. 使用上の注意事項

- リモコンの電池の消耗や万一の故障等に備えて、車から離れる際はエンジンキーを常時ご携帯ください。
- 車から離れる際は、確実にロックされたことを確認してください。なお、盗難等の被害については当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 車の多い場所や立体駐車場等では、通信範囲が広がり、動作確認がしにくくなりますのでマニュアルモードでのご使用をお勧めします。
- 住居の近くに駐車している場合等、家の中のリモコンの電波を本体が感知してオート機能が働きドアがアンロックされます。その場合は、オートモードを解除してください。
- 半ドア状態で車から離れた場合、ドアロックすることが出来ません。確実にドアを閉めて車から離れてください。
- オートモード設定時、車内にリモコンを放置しないでください。車内に放置した場合、本体が電波を感知してドアがロック又はアンロックする恐れがあります。
- 車種によってはエンジンキー及び純正キーレスでロックした場合、車両のセキュリティー機能が働くことにより、本品のリモコンでアンロック出来なくなる場合があります。その際は、エンジンキー又は純正キーレスでアンロックしてください。
- 当社盗難警報機『ガードッグCAシリーズ』以外の盗難警報機との連動は出来ません。
- エンジン駆動中はオートモードは動きません。マニュアル操作でご使用ください。
- 無線機や送電線等の近く又はエンジン駆動中は電波ノイズの影響により、リモコンの通信距離が短くなる場合があります。
- オートモード時、アンロックする距離はロックする距離よりも短く設定してあります。
- アンテナの取り付け状態や車種及び車に対するリモコンの位置で通信距離が異なります。
- リモコンの持ちかた、携帯の方法(バッグの中、ポケットの中)によって、通信範囲が変わります。
- 金属製のアタッシュケース等にリモコンを入れて使用すると電波を通さないため、使用出来ません。
- 車検・整備等で第三者へ車両を預ける場合は、オートモードを必ず解除してください。
- 本品のリモコンにあらかじめセットされている電池はテスト用ですので電池寿命が短い場合があります。
- 車のバッテリーが弱っている場合や車本来の機能に不備がある場合は、正常に動作しないことがあります。
- 運転席ドアがロック状態で他のドアがアンロック状態のとき、車両によってはリモコンでロック操作をおこなっても、他のドアがロックしない場合があります。その際は、リモコンでアンロック操作をおこなってからロック操作をおこなってください。
- 運転席ドアがアンロック状態で他のドアがロック状態のとき、車両によってはリモコンでアンロック操作をおこなっても、他のドアがアンロックしない場合があります。その際は、リモコンでロック操作をおこなってからアンロック操作をおこなってください。

### 3. 主な機能

- とても便利なオート機能  
 オートモード : リモコンを携帯した人が車に近づくと自動的にドアがアンロックし、車から離れると自動的にロックします。また、オートモード中でもリモコンボタン操作によるドアのロック/アンロックをおこなうことが出来ます。  
 マニュアルモード: オートモードを解除することにより、リモコンボタン操作のみでドアのロック/アンロックがおこなえます。
- 安心のダブルロック機能  
 ロック信号を出力してから約15秒後に自動的に再度ロック信号を出力し、確実なドアのロックをおこないます。(オートモード/マニュアルモード)
- バッテリーを保護するオートスリープ機能  
 車のバッテリーの消費を抑えるために14日以上車を使用しない場合、自動的にスリープ状態に入ります。また、車のキーでエンジンを始動することで自動的にスリープ機能を解除します。
- 一目で確認できるハザードアンサーバック機能  
 別売のハザードアンサーバックハーネス(HAH-01)を接続することにより、ドアのロック/アンロックに連動してハザードを点滅させることが出来ます。ロック時3回点滅、アンロック時1回点滅します。但し、ダブルロック出力時は、ハザード点滅をおこないません。
- リモコンの増設  
 本品のリモコンとは別に、最大4個まで登録出来ます。リモコンをお買い求めの際は、店舗へお問い合わせください。(本品記載のNo.とユーザー登録が必要となります。)
- ミツバ盗難警報機『ガードッグCAシリーズ』(別売)対応  
 ミツバ盗難警報機『ガードッグCAシリーズ』を接続することにより、本品のリモコンによるドアのロック/アンロックに連動して盗難警報機の警戒ON/OFF操作をおこなうことが出来ます。

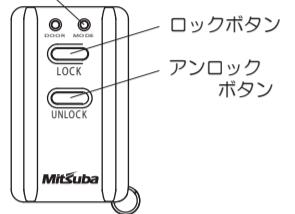
### 4. 操作方法

#### (1) オート/マニュアルモード設定方法

リモコンのロックボタンとアンロックボタンを同時に押すことでモードの切り替えが出来ます。この操作を繰り返すと、マニュアルモード⇄オートモードの切り替えが交互におこなわれます。

- 注意**
- マニュアルモードからオートモードに切り替えたときは、約10秒後からオート機能が使用出来ます。
  - モード切り替えの際、リモコンのロックボタンとアンロックボタンを押すタイミングがズレると、ドアがロック又はアンロック動作する場合があります。その場合でも、リモコンのモードランプが設定したい色に変化していれば、モードの切り替えはおこなわれております。

モードランプ  
 緑色点灯: オートモード  
 赤色点灯: マニュアルモード

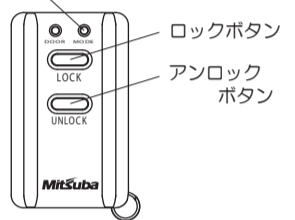


#### (2) オートモード使用方法

リモコンを『オートモード』に設定します。

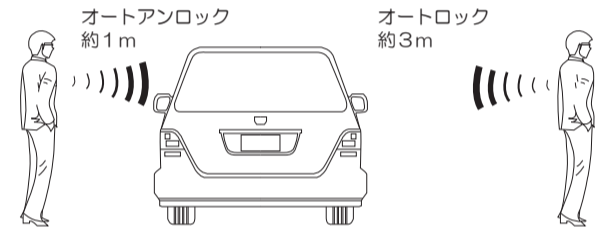
リモコンのロックボタンとアンロックボタンを同時に押してください。リモコンのモードランプが緑色点灯し、オートモードになります。リモコンを携帯した人が車に近づくと自動的にドアがアンロックし、車から離れると自動的にロックします。また、オートモード中でもリモコンボタン操作によるドアのロック/アンロックをおこなうことができます。

モードランプ  
 緑色点灯: オートモード



#### 通信範囲イメージ図

アンテナの取り付け状態や車種及び車に対するリモコンの位置で通信距離が異なります。



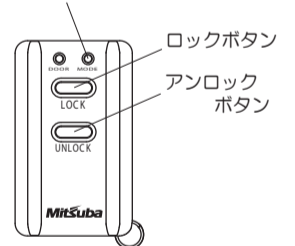
- 注意**
- オートモード設定時、車内にリモコンを放置しないでください。車内に放置した場合、本体が電波を感知してドアがロック又はアンロックする恐れがあります。
  - 車の多い場所や立体駐車場等では、通信範囲が広がり、動作確認がしにくくなりますのでマニュアルモードでのご使用をお勧めします。
  - 住居の近くに駐車している場合等、家の中のリモコンの電波を本体が感知してオート機能が働きドアがアンロックされます。その場合は、オートモードを解除してください。
  - リモコンの持ちかた、携帯の方法(バッグの中、ポケットの中)によって、通信範囲が変わります。
  - 金属製のアタッシュケース等にリモコンを入れて使用すると電波を通さないため、使用出来ません。
  - エンジン駆動中はオートモードは動きません。マニュアル操作でご使用ください。
  - オートモード設定時、リモコンのボタンを押してドアのロック/アンロックをした場合、オート機能が一時停止し、約10秒後からオート機能が使用出来ます。

#### (3) マニュアルモード使用方法

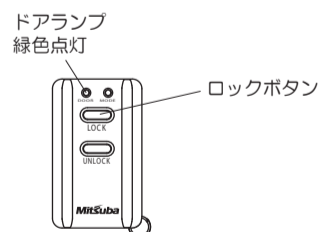
リモコンを『マニュアルモード』に設定します。

リモコンのロックボタンとアンロックボタンを同時に押してください。リモコンのモードランプが赤色点灯し、オートモードが解除されマニュアルモードになります。マニュアルモードにすると、リモコンボタン操作のみでドアのロック/アンロックがおこなえます。この場合、車の周囲約3mで操作可能ですが、アンテナの取り付け状態や車種及び車に対する操作位置で通信距離が異なります。

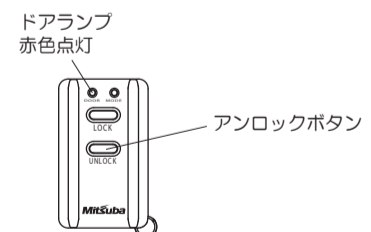
モードランプ  
 赤色点灯: マニュアルモード



#### ロック操作



#### アンロック操作

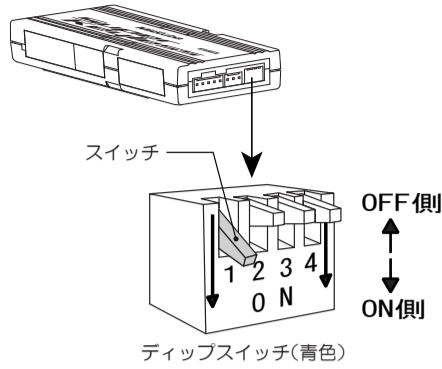


## 5. 通信範囲の設定方法

本体のディップスイッチにより、オートモードの通信範囲を変更することが出来ます。また、通信範囲の設定変更はディップスイッチ『1～3』でおこないます。必要に応じ、設定変更をおこなってください。本品出荷時は『レベル2』に設定してあります。

通信範囲設定表

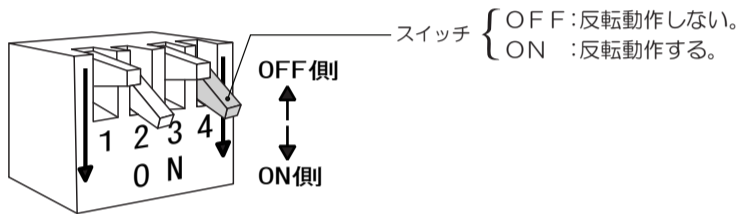
レベル1		通信範囲大
レベル2		標準
レベル3		通信範囲小



- 注意**
- 通信範囲は、ドアのロックが確認出来る範囲に設定してください。
  - 通信範囲設定はオートモードにのみ有効です。マニュアルモードでは変化しません。
  - 通信範囲設定表以外のディップスイッチの組み合わせをおこなうとオート機能は働きません。
  - ディップスイッチの切り替えは確実にしておこなってください。なお、切り替え時にスイッチを折損しないようにご注意ください。

## 6. ダブルロックの設定方法

本品のリモコンでドアロック(オート又はマニュアルモード)した後、確実なドアのロックをおこなうため、約15秒後に再度ドアをロックをさせるダブルロック機能が働きます。しかし、ダブルロック機能が働いても運転席がロック状態で、他のいずれかのドアがアンロック状態のときに、全てのドアがロックされない車両があります。このような場合は、本体のディップスイッチの設定を変更することで、確実なドアのロックをおこなうことが出来るようになります。ダブルロック動作の設定変更はディップスイッチ『4』でおこないます。出荷時は『反転動作しない』に設定してありますが、『反転動作する』に変更してください。この場合、ダブルロック時に一度ドアがアンロックされてからロックされます。なお、『反転動作しない』に設定した場合は、ダブルロック時にアンロック動作をしないで再度運転席のドアをロックします。



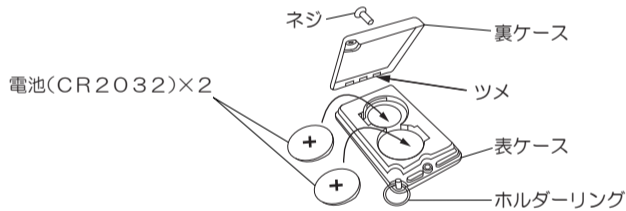
- 注意**
- ディップスイッチの切り替えは確実にしておこなってください。なお、切り替え時にスイッチを折損しないようにご注意ください。

## 7. 電池の交換方法

リモコンのロック又はアンロックボタンを押したとき、ドアランプが点灯しない場合は電池の交換時期です。早めに電池を交換してください。

**ステップ1** リモコンの裏側のネジを外し、裏ケースを外してください。

- 注意**
- 裏ケース以外を外さないでください。故障の原因となります。
  - 雨や汗等の水分が浸入しないようにしてください。



**ステップ2** 古い電池を取り出し、新しい電池に交換してください。

- 注意**
- 電池を交換する際は、必ず2個とも新しい電池と交換してください。また、指定電池(CR2032×2)以外は使用しないでください。
  - 電池の向きに注意してください。

**ステップ3** 裏ケースを取り付け、ネジを締めてください。

- 注意** 裏ケースのツメを表ケースに引っ掛けるようにしてフタを戻してください。

**ステップ4** リモコンのモードを再設定してください。

設定方法については4. 操作方法の(1)オート/マニュアルモード設定方法をご覧ください。



**警告**

リモコンの電池交換の際、交換した電池は幼児の手の届かないところにおいて早めに処分してください。万一飲み込んでしまった場合には、すぐに医師に相談してください。

**使用上の注意**

- 本品のリモコンにあらかじめセットされている電池はテスト用ですので、電池寿命が短い場合があります。
- 電池寿命はオートモードのみで使用した場合、約10ヶ月です。(電池寿命は使用環境によって異なります。)

## 8. 故障かな?と思ったら

このような時	チェックしてください	処置
リモコンのボタンで動作しない。	リモコンのドアランプが点灯しますか?	新しい電池に交換してください。
	ヒューズが切れていませんか?(メインハーネス、ドアロックハーネス)	ヒューズ切れの原因を解決してから、ヒューズを交換してください。
	メインハーネスの赤コードと黒コード(ボディーアース線)が確実に接続されていますか?	確実に接続してください。
	ドアロックハーネスと本体が確実に接続されていますか?	確実に接続してください。
	ドアロックハーネス(黄コードと青コード)の配線先が間違っていないですか?	正しく配線してください。
	車のバッテリーが弱っていませんか?	バッテリーを点検し、正常な状態にしてください。
電波の飛びが短い。	リモコンのドアランプが点灯しますか?	新しい電池に交換してください。
	アンテナと本体が確実に接続されていますか?	確実に接続してください。
	アンテナの配置は適正ですか?	正しく配置してください。
	アンテナの状態(傷付き、断線)に異常はありませんか?	アンテナを交換してください。
オート機能が働かない。	リモコンのボタンを押したとき、ドアランプが点灯しますか?	新しい電池に交換してください。
	リモコンの設定がマニュアルモードになっていませんか?	オートモードに切り替えてください。
	通信範囲設定用のディップスイッチが設定表通りの位置になっていますか?	1～3のいずれかのスイッチ1つをONの位置に設定してください。
エンジンが駆動中又はキーがACC位置にありますか?	キーを抜いてください。	
エンジン駆動中、ドアがロック/アンロックする。(オートモード時)	メインハーネスの白コードがACC線又はIG線に接続されていますか?	正しくACC線又はIG線に接続してください。
オートモード時の通信範囲が極端に短くなってきた。	オートモード時にロック/アンロックが頻りに動作していませんか?	新しい電池に交換してください。
ダブルロック時、設定した動きをしない。	ディップスイッチは正しい位置に設定されていますか?	確実に正しい位置にディップスイッチを切り替えてください。

ミツバ盗難警報機『ガードッグCAシリーズ』を接続した場合

このような時	チェックしてください	処置
本品のリモコンで警報機を操作できない。	EGS/KES接続ハーネスとスーパーキーレス本体が確実に接続されていますか?	確実に接続してください。

## 9. 仕様

※商品の仕様及び外観は、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●リモコン

適合技術基準	微弱無線機
送信周波数	315MHz
電波型式	F1D
送信出力	500μV/m以下 3m地点にて
電源電圧	DC3V(使用電池:リチウムボタン電池CR2032×2個)
動作温度範囲	-20℃～+70℃
外観寸法 <H×W×D>	H54.5×W32.5×D11mm (突起部除く)
重量	約23g(ホルダーリング及び電池含む)

●本体

受信周波数	315MHz
電源電圧	DC9～16V
消費電流	待機時 : 12mA以下 スリープ時 : 3mA以下
動作温度範囲	-30℃～+80℃
外観寸法 <H×W×D>	H95×W71×D28mm
重量	約96g

●アンテナ線

重量	約37g
長さ	約2.7m

## 10. アフターサービスについて

- 使用中に正常に動作しなくなったときは、まず、本書の『故障かな?と思ったら』を参考に確認してください。『処置』をおこなっても改善が見られないときは、お買い上げ店、又は当社技術サービスに問い合わせてください。
- 保証をお受けになる場合  
お買い上げ店に不具合内容を具体的に提示の上、リモコン、本体をセットにして、保証書と共に依頼ください。なお、保証範囲につきましては、保証書裏面に記載の保証規定によります。
- 保証対象外の修理について  
保証期間を過ぎた場合や使用上の不注意による事故等、保証の対象にならない場合の修理については、有償となります。保証書裏面に記載の保証規定をご覧ください。